



学校通信

我が輩はトラフズク

令和7年1月24日 No.10

弘前市立第三中学校 (担当: 教頭 前田 達哉)

創造・感動・笑顔

「チーム調味料」

校長 小笠原 恭史

以前、調味料を「人」に例えて、どんな材料(出来事・困難)でも美味しい料理を作るために(乗り越え楽しく過ごしていくために)必要なことを考える学活:「チーム調味料」を行ったことがありました。左のイラスト(4コマ)を使用しました。

「砂糖くんは人気者、辛子さんは、あまり活躍の機会がありません。①砂糖くんは、「一緒に料理を作ろう」と辛子さんを誘いました。②すると辛子さんは「一緒にはできない」と言いました。③そんな辛子さんに砂糖くんは「どうして協力してくれないの?」と怒ってしまいました。④そこで先生が仲裁に入りましたが、二人の気持ちはおさまっていません。「どうしてだと思いませんか」と、生徒に問い掛けました。

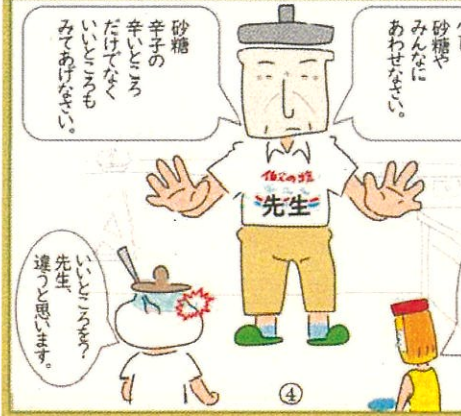
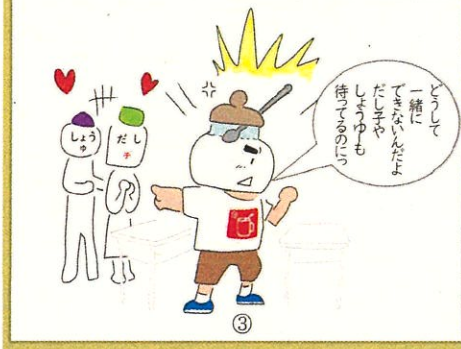
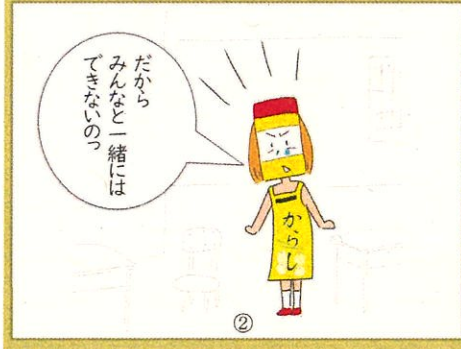
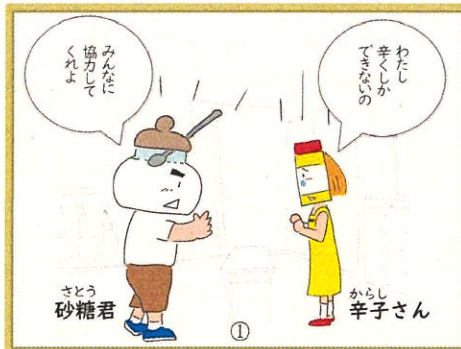
「辛子さんも協力して、少しは甘くなればいいのに」、「砂糖くんの頼んだ“協力”は、辛子さんに甘くなってもらうことだったのか?」、「砂糖くんは、おでんを作ろうとしていたのではないか」、「先生が一番わかっていない」など、たくさんの意見が出されました。

やはり、先生の言葉が違いますね。辛子さんの“辛さ”を短所としてアドバイスしています。先生が言うべきは、“辛子さんらしさ(辛さ)”を長所として、どのように生かしていくかです。砂糖くんは、そのことに気づいているようです。

最後に、このチームの目標や注意事項を紹介しました。

- *目標は「生かし生かされる」
- *みんな違うことが大事
→どんな材料にも対応できる。
∴見た目・味の違いでの喧嘩は意味なし!
- *活躍の場面・出番の数や量は違う。
例)デザートを作る時・わらびを食べる時
- *混じり合って一層美味しくなる。
例)辛子醤油・オーロラソース・酢胡椒

三中の目指すところと重なります。



授業参観・全体会・懇談会

12月20日(金)に授業参観、全体会、学年・学級懇談が行われ、約170人の保護者の方に参加していただきました。1学期末の参観日は学級担任による授業でしたが、今回は副担任による授業を行いました。

授業参観後は、校長から今年度これまでの教育活動についてお伝えする場を設けました。全体会後は、1学年は学年懇談会、2年生は学級懇談会を行い、保護者の方からは貴重なご意見をいただきました。今後の実践に生かしていきます。

全体会で校長からお伝えしたこと【抜粋】

例年行っていない全体会ではありますが、本校教育活動への皆さまからのご理解とご支援に対するお礼と、今後の学校としての決意をお伝えいたしたくこの場を設けました。

また、本校教育活動に関する「保護者アンケート」への御協力ありがとうございました。学校の取組に対しまして、多くの項目で良い評価をいただきましたが、自由記述欄等に寄せられたご指摘につきましては、その数に関わりなく真摯に受け止め、今後の実践に具体的に生かしてまいります。アンケート結果の分析とご指摘等に関する回答につきましては、3学期にお示しします。

さて、生徒と教師、ご家庭と学校の信頼関係は、学校教育の柱です。その信頼関係という絆があってこそ言葉や指導は行き交うものであり、学校としてその絆づくりに取り組んでまいりました。生徒と私たち教師との対話ができる関係・絆は築かれ~広がり始めたと思っておりますが、まだ途上であります。ルールを守ること、思いやりに基づく言動など、これからも私たち教職員が課題意識を高くもち、築かれてきた絆を通して、学校生活の折々に、その都度、対話をしながら指導を重ねてまいります。

「学校通信(12月号)」にも書きましたが、迫る2030年代以降は「予測することが困難な時代」と言われ、改めて「人間力」「社会力」が問われるそうです。それらの「力」は、基礎学力に加え、共通して“社会や人と関わる力”や“社会(属する集団)の一員として、より良くしていこうとする力”なのだそうです。

ここに「学校」の大切さを見いだします。公立学区制の学校、互いに選べない出会いの中に、9教科それぞれ得意な人・苦手な人、もう分かった人・これから分かる人がいて、また、考えや事情が違う人たちが集う。だからこそ深まる勉強によって高まる「力」が、今後一層求められています。

三中が、そのような勉強ができる「学校」であるために、これからも「平等」を超え「公平」を基盤とし、得意・不得意、早い・遅いを含めて、互いの“違い”は争いの理由とせず、協働(コラボレーション)のチャンスとしていかなければなりません。

教職員一同、皆さまと共に、三中の子どもたちが予測困難な時代を生き抜く力、幸せに生きる力を高めていくよう努めてまいります。

進路実現に向けて～応援メッセージ～

玄関ホールに、進路実現に向かう3年生を応援する1・2年生の熱いメッセージが掲示されています。その一部を紹介します。

「自分を信じて前を向いて頑張ってください」「それぞれの夢・進路に向かって全力で突き進んでください」「努力は必ずよい結果に導いてくれます」「皆さんの未来を全力で応援しています」「今までの成果を発揮できるように頑張ってください」「体調をくずさないよう頑張ってください」

後輩からの思いを胸に、3年生が進路実現に向かうことを願っています。



各種大会の記録

第39回鎌田杯争奪中学校バレーボール大会

男子：3位

小山内 颯介(優秀選手賞)、前田 涉翔、佐藤 諒、秋場 洪熙、田中 悠彩
三浦 悠吾、大澤 蒼汰、今 惺南、大瀬 雄己、今井 はるき、今井 ゆうき
対馬 臥久

女子：優秀選手賞 下山 緋色

令和6年度弘前市城植物園写生大会：絵画 銀賞 工藤 美鈴

第43回全国中学生人権作文コンテスト

青森県大会：入賞 寺島 夢見月

弘前地区大会：優秀賞 寺島 夢見月、花田 蒼空

第30回弘前地区中学校インドアソフトテニス選手権大会

女子個人：1位 平塚 千夏、高橋 羽希

男子個人：1位 古川 櫻陽 2位 櫻庭 暖己、中野 十斗

第38回青森県中学校選抜美術展

平面の部：美術部会長賞 赤石 千幸 立体の部：特選 對馬 臥久

平面の部：入選 奈良 和奏、佐藤 杏樹、三浦 すみれ、小田桐 芽生、葛西 侑哉
對馬 夕夏、前田 椿、五十嵐 一葉、奥崎 健太郎、荒谷 唯羽
友木 実玖、吉田 萌乃

立体の部：入選 増田 皆実、海老名 亨郁、川村 茉奈、林 和花、平山 瑞月希
三上 蒼太、鈴木 花歩

第75回県中学校スキー大会 男子回転：1位 男子大回転：1位 蒔苗 力

三中学区の子ども像(15歳の姿) 地域を思い、未来に向かって主体的に学び、心身ともにたくましい子ども

2月の主な行事予定

1	土	新入生説明会10:00~12:00 (9:30受付)	16	日	
2	日		17	月	短縮①~⑥、生徒会委員会
3	月	短縮①~⑥	18	火	短縮①~⑤
4	火	短縮①~⑤	19	水	短縮①~⑤、職員会議
5	水	1・2年：平常①~⑥ 3年：平常①~④、⑤私立入試事前指導 スタディールーム15:30~	20	木	短縮①~⑤ 3年：学年末大清掃 GPS委員会
6	木	平常①~⑥、私立高校入試	21	金	平常①~⑥、PTA常任委員会
7	金	短縮①~⑤	22	土	
8	土		23	日	天皇誕生日
9	日		24	月	振替休日
10	月	平常①~⑤、テスト前部活休止	25	火	短縮①~⑥、学校運営協議会
11	火	建国記念日	26	水	短縮①~⑥、愛成園情報交換会
12	水	平常①~⑥、1・2年質問教室 スタディールーム15:30~	27	木	短縮①~⑥ 3年：⑥卒業式練習
13	木	平常①~⑥、1・2年質問教室	28	金	短縮①~⑤ 3年：⑤卒業式練習
14	金	平常①~⑤、1・2年：2月テスト 3年：私立高校合格発表	(*変更になる場合もあります。)		
15	土				

年度末の主な行事

3月	6日(木)	県立高校入試日
	7日(金)	3年生を送る会
	8日(土)	卒業式予行
	9日(日)	卒業式
	10日(月)・11日(火)	振替休日
	12日(水)	県立高校追検査日
	14日(金)	県立高校入試合格発表
	18日(火)	1、2年大清掃、県立高校再募集入試日
	19日(水)	県立高校再募集入試合格発表
	25日(火)	修了式、離任式



学校に寄せられるご家庭からの声に、“学校通信をはじめ、参観日の案内など、学校からの配布物が保護者の手元に届かない”というものがあります。つきましては、臨時・緊急時に発信しているメールを活用し、ご希望のご家庭に、「本日の配布物(一覧)」として送信する対策を検討しております。なお、学校通信『我が輩はトラフズク』のバックナンバーは下記のURLより、ご覧いただけます。

<https://www.city.hirosaki.aomori.jp/school/dai3/>

○思いやりの心を持ち、共に生きる ○すすんで学び、あきらめない ○心と体をきたえ、笑顔を広げる